

2日目の夕方に、生徒たちや先生方、ALTの先生と一緒に近くの広場でキャンプファイヤーをし、楽しい時間を過ごしました。キャンプファイヤーでは、スタディーセッションのグループが一緒ではない生徒とも交流できる機会でもあり、ディスカッションやプレゼンテーションの練習で疲れた脳を休ませることができました。

毎年、クラスごとに準備したダンスパフォーマンスがキャンプファイヤーのメインイベントになっていて、生徒たちはこの日のために普段の休み時間や、放課後を使って練習しました。デイズニーや

★キャンプファイヤー



▲キャンプファイヤーがクライマックスに近づくにつれ、辺りは真っ暗に！(左写真) 英語がしゃべれなくてもしゃべれなくても、楽しければいい！

クラスの雰囲気やテーマにしたり、国の観光スポットを紹介したクラスもあって、各クラスの独創的なパフォーマンスに、とても盛り上がりました。

他のクラスのダンスパフォーマンスを互いに応援したり、盛り上がりつつたり、大きな拍手を送っている生徒たちの姿に、クラスの絆をこえて絆が深まったのではないかと感じました。

こつこつた意味でも、ESCAは単なる「英語漬けの宿泊行事」ではなく、「英語でコミュニケーションをとることの楽しさ」を学び、クラスを超えた交流をする」という面で、非常に優れています。

都立国際高校は English Summer Campのような行事を通して、グローバルの世界でも活躍できるように英語の運用能力と、豊かで調和のとれた国際感覚をもった人材の育成を目指しています。

ESCAを高校1年生で行うメリットは何ですか？

一つは、国際高校の英語学習の洗礼を受けようことです。今後の3年間の頑張りの糧にもらえる機会になればよいと思います。また、2、3年生では、留学に行く生徒もいるため、学年の生徒全員が揃っている1年生で行い、英語を学習し、親睦を深め、一体感を養える行事でもあります。なので、1年生の7月に行っています。

※質問に答えてくださったのは1年生担任で英語科の福徳先生です！ありがとうございました！

In this section, we interviewed Kokusai students and ESCA mentors about their opinions about ESCA. The question was: "What are your thoughts about ESCA?" Do you think activities like these must be held in schools all over Japan?" Let us hear their viewpoints and comments about their ESCA experience.

このセクションでは、国際生とESCAの先生方にESCAについての意見を聞きました。質問は「ESCAについてどう思いますか。このような活動は日本全国で行われるべきだと思いますか？」ESCAについて彼らの見解とコメントを聞いてみました。

普段日本語で話している友達と、英語で話したからすごく不思議な気持ちになったけど、最後の方は違和感なく終わりました。キャンプファイヤーのとき、みんなで盛り上がりたのが一番楽しかったです。何もかも終わったあとの虚無感半端なかったです。また行きたいです！



かおんさん
都立国際高校1年

最初は「英語だけなんて絶対むりだ」とJASCAにしたい」と思ってたけど、先生もメンバーもすごく優しく、楽しく参加できました！最終日には「短かったって思っちゃうくらいでした！プレゼンテーションで賞もとれて、ほんとうにいい思い出になりました！」



さくらさん
都立国際高校1年

ALTの先生からのメッセージ



Brendon Knapp

ESCAは生徒や先生方にとって、よい機会だと思います。ESCAのような英語のサマーキャンプを実施している他校の姿も見たいです。

ESCAは生徒の英語力の向上のためのよい機会であり、友達と時間を過ごすよいチャンスだと思います。

I think it's a great opportunity for the students and the teachers. I would very much like to see more schools go to this length for an English summer camp. It provides an excellent opportunity to try and improve on their English abilities, as well as an excellent chance to spend time with friends.

●As a committee member of ESCA, I believe that it was a great platform for the first year students to get together for the first time and organize an event where they can voice their opinions out and begin to know each other more. It's amazing how Japanese students who didn't have any experiences abroad showed their perseverance in trying to speak a foreign language for three days successively. I hope that events where students would be exposed to foreign languages and an international environment would continue to foster throughout Japan in the future.

ESCAの実行委員として一年生が入学後初めて集まるイベントで、仲良くなることできるように企画し、私にとって素晴らしい機会でした。海外経験がない日本人生徒が3日間連続して英語を話そうと努力している姿に感動しました。生徒が英語や国際的な環境に身を投げられるようなイベントが、今後も日本国内で行われて欲しいです。(ケイト) ●私のたどたどしい英語を聞き取ろうと、耳を傾けてくれた先生方と30期のみんな、ありがとうございました。本当に仲間にも恵まれました。(優里奈)